

開講年次・時期	2年後期	授業回数	30回	時間数	60時間	必修・選択	選択	授業形態	演習	単位数	2単位
---------	------	------	-----	-----	------	-------	----	------	----	-----	-----

科目コード	CB230	科目名	上級簿記	担当者名	大瀬 雅生
授業の概要	日商簿記2級に関する知識と技術の習得を目標に掲げ、検定受験の基礎理解を深める。				
科目の到達目標	・日商簿記2級の出題範囲を「一般簿記」、「構造簿記」、「連結会計」、「工業簿記」の4つ分野に分け、論点を習得すべき順に学習する。 ・各項目を、「一般簿記」、「構造簿記」、「連結会計」、「工業簿記」に分けながら、今までの学習の応用学習をする。				
DPの観点	⑥専門知識・技能（20%） ⑨主体性（80%）				
授業時間外学修（予習・復習）	・各単元項目ごとに問題集を用いて事後学習を60分程度する。 ・単元ごとの課題について実践的な解答に取り組み、確実に学習活動を積み重ねる。				
フィードバックの方法	単元ごとの授業内課題や小テストの実施により、各自の理解度の確認をする。				
単位認定の要件	課題提出や小テスト、授業内活動を総合して評価する。				
評価の方法・割合（%）	授業内活動80%、授業内提出物20%				
履修上の注意事項	主体的に演習課題に取り組み、随時行われる日商簿記2級を受験し合格を目指すこと。				

回数	予定	実施	テーマ・内容	観点	方法
1			一般簿記 仕訳と元帳1	⑥ ⑨	問題集 単元別問題解答での確認
2			一般簿記 仕訳と元帳2	⑥ ⑨	問題集 単元別問題解答での確認
3			一般簿記 仕訳と元帳3	⑥ ⑨	問題集 単元別問題解答での確認
4			一般簿記 仕訳と元帳4	⑥ ⑨	問題集 単元別問題解答での確認
5			構造簿記 財務諸表・本支店会計1	⑥ ⑨	問題集 単元別問題解答での確認
6			構造簿記 財務諸表・本支店会計2	⑥ ⑨	問題集 単元別問題解答での確認
7			構造簿記 財務諸表・本支店会計3	⑥ ⑨	問題集 単元別問題解答での確認
8			構造簿記 財務諸表・本支店会計4	⑥ ⑨	問題集 単元別問題解答での確認
9			連結会計 総合問題1	⑥ ⑨	問題集 単元別問題解答での確認
10			連結会計 総合問題2	⑥ ⑨	問題集 単元別問題解答での確認
11			連結会計 総合問題3	⑥ ⑨	問題集 単元別問題解答での確認
12			連結会計 総合問題4	⑥ ⑨	問題集 単元別問題解答での確認
13			工業簿記 個別原価計算1	⑥ ⑨	問題集 単元別問題解答での確認
14			工業簿記 総合原価計算1	⑥ ⑨	問題集 単元別問題解答での確認
15			工業簿記 総合原価計算2	⑥ ⑨	問題集 単元別問題解答での確認
16			工業簿記 標準原価計算・直接原価計算1	⑥ ⑨	問題集 単元別問題解答での確認
17			工業簿記 標準原価計算・直接原価計算2	⑥ ⑨	問題集 単元別問題解答での確認
18			工業簿記 標準原価計算・直接原価計算3	⑥ ⑨	問題集 単元別問題解答での確認
19			日商簿記2級模擬演習1	⑥ ⑨	問題集 単元別問題解答での確認
20			日商簿記2級模擬演習1 解答と解説	⑥ ⑨	問題集 単元別問題解答での確認
21			日商簿記2級模擬演習2	⑥ ⑨	問題集 単元別問題解答での確認
22			日商簿記2級模擬演習2 解答と解説	⑥ ⑨	問題集 単元別問題解答での確認
23			日商簿記2級模擬演習3	⑥ ⑨	問題集 単元別問題解答での確認
24			日商簿記2級模擬演習3 解答と解説	⑥ ⑨	問題集 単元別問題解答での確認
25			日商簿記2級模擬演習4	⑥ ⑨	問題集 単元別問題解答での確認
26			日商簿記2級模擬演習4 解答と解説	⑥ ⑨	問題集 単元別問題解答での確認
27			日商簿記2級模擬演習5	⑥ ⑨	問題集 単元別問題解答での確認
28			日商簿記2級模擬演習5 解答と解説	⑥ ⑨	問題集 単元別問題解答での確認
29			日商簿記2級模擬演習6	⑥ ⑨	問題集 単元別問題解答での確認
30			日商簿記2級模擬演習6 解答と解説	⑥ ⑨	問題集 単元別問題解答での確認
期末試験	実施しない(授業活動等の総合で評価)				

使用テキスト	日本商業教育振興会会計サポート『日商簿記2級』テキスト等セット みんなが欲しかった！簿記の教科書(日商2級商業簿記)(日商簿記2級工業簿記)(TAQ出版) 合格トレーニング(日商2級商業簿記)(日商簿記2級工業簿記)(TAQ出版)
参考文献 参考URL	
備考	学生の理解度を踏まえた進行状況により、授業のテーマ・内容は変更になる場合がある。

DPの観点	①聴く力②表現力③柔軟性④協調性⑤社会性⑥専門知識・技能⑦思考力⑧実践力⑨主体性⑩問題解決力
-------	--

授業の自己評価	
---------	--